

3. 北関東（地域別調査機関：（財）日本経済研究所）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

| 分野 | 景気の現状判断 | 業種・職種 | 判断の理由 | 追加説明及び具体的状況の説明 |
|----------------|----------------|--------------------|---|--|
| 家計 動向 関連 | 良く なっている | - | - | - |
| | やや良く なっている | 百貨店（売場主 任） | 来客数の動き | ・新しく売場に入ったブランドが好調で、紳士服の売上全体を上げている。ブランドではセーター、シャツ、ネクタイなどの洋品雑貨も扱っており、これらの売行きも良く、来客数が増加している。 |
| | | スーパー（店 長） | 販売量の動き | ・この2～3か月は苦しいながらも徐々に前年並みの水準に近づいてきている。 |
| | | 通信会社（社 員） | 販売量の動き | ・新規加入数は1月に入ってから上向き、例年並みの数字になってきている。また、純増数も増加傾向にあるので、やや良くなっている。 |
| | | 設計事務所（所 長） | 来客数の動き | ・2、3か月前は、来客数がかなり減少し、厳しい状態であったが、1月は、大分動きが良い。 |
| | 変わらない | 商店街（代表 者） | お客様の様子 | ・ランドセルを販売しているが、客は、良く吟味して、何度も来店してから購入している。 |
| | | 一般小売店〔家 電〕（経営者） | 販売量の動き | ・近隣で家電量販店の移転、拡大が相次ぎ、影響を受けている。大手量販店の拡大はとどまるところを知らず、1,000坪規模の店舗が3店もある。 |
| | | 百貨店（販売促 進担当） | お客様の様子 | ・福袋やクリアランスの商品は売れるが、プロパー商品の動きは良くない。 |
| | | スーパー（経営 者） | 競争相手の様子 | ・近隣の大型店が閉店した影響が1月に入ってから出ており、来客数が増加しているが、依然として客単価、買上点数が減少しているので、総じて変わらない。 |
| | | スーパー（総務 担当） | 販売量の動き | ・12～1月にかけては暖冬の影響で衣料品の販売量が非常に悪化している。食品はあまり変化がない。客数、単価は変わっていない。 |
| | | スーパー（経営 企画担当） | お客様の様子 | ・B S Eや鳥インフルエンザで肉が落ち込むと予想したが、それほどではない。青果物が値上がりしたこともあり、売上は前年比97%である。 |
| | | コンビニ（経営 者） | お客様の様子 | ・11～1月の来客数は前年比95.7、97.5、98.3%と、これまで続いていた減少傾向に歯止めがかかりつつある。 |
| | | コンビニ（経営 者） | お客様の様子 | ・客が店内にいる時間は短く、必需品のみを購入しているようである。 |
| | | 衣料品専門店 （経営者） | 単価の動き | ・9～1月の秋冬物を総括すると、前年と比べて来客数、販売数は同水準であるが、単価が91.4%となっている。 |
| | | 衣料品専門店 （販売担当） | お客様の様子 | ・2か月前に、デパートが撤退し、代わって大手スーパーがオープンした。集客力は上がり、通行人は増加したが、品揃え、客層のギャップが大きく、店の購買層とは異なるため、期待したような効果はない。 |
| | | 乗用車販売店 （従業員） | 単価の動き | ・新車の販売単価が前年比で10万円下落しているために新車部門での利益確保が難しい。修理部門で何とかカバーしている状態である。 |
| | | 高級レストラン （店長） | 来客数の動き | ・最近では、企業、個人ともに新年会は行わず、ランチで済ませる傾向が強い。正月休みの影響で来客数も極端に低下している。 |
| | | 一般レストラン （経営者） | 来客数の動き | ・来客数は3か月前と比べて増加していないので、横ばいで変わらない。 |
| | | 旅行代理店（従 業員） | お客様の様子 | ・個人客や小グループの動きはあるが、企業の慰安旅行が増えない。仕事はあるが、利益が出るほどではないという取引先の企業が圧倒的に多い。 |
| | | 旅行代理店（営 業担当） | 販売量の動き | ・販売量が全く伸びない。来客数が伸びても単価の落ち込みがあるので、変わらない。 |
| | | 遊園地（職員） | 来客数の動き | ・来客数は前年比で1割以上増加しているが、冬場の柱となるスケートの利用客は横ばいである。 |
| | | ゴルフ場（支配 人） | それ以外 | ・月末に雪で1週間クローズしたが、正月から中旬までは休まず営業したために、売上はカバーできている。周辺では、人件費を削減するために、除雪作業を機械のみで行うコースが増加している。 |
| | ゴルフ場（副支 配人） | 来客数の動き | ・今年は前年に比べ雪の被害が少なく、来場者数が前年を上回る見込みである。ただし、単価は前年を下回っているため、売上は微増となっている。 | |

| | | | |
|-----------|--------------------------|-------------------|---|
| | 競輪場（職員） | 販売量の動き | ・客数、売上とも正月で上向いたが、景気が良くなるほどではない。 |
| | その他サービス 〔自動車整備業〕（事務長） | お客様の様子 | ・整備入庫は前年並みで推移している。付加価値のある整備を勧めても、次回の点検でという回答が多く、部品をできる限り長く使うという傾向にある。 |
| | 設計事務所（所長） | 競争相手の様子 | ・受注が少なく、先の仕事確保に心配が絶えない状況は、同業他社も含めて依然として変わらない。 |
| | 住宅販売会社（経営者） | お客様の様子 | ・土地等の引き合いや事務所、店舗等への問い合わせが若干増えてきたが、なかなか成約には至らない。借りる側が当たり前のように値引き交渉をしてくるので、賃料、土地とも価格が下がる傾向が強い。 |
| やや悪くなっている | スーパー（統括） | 販売量の動き | ・暖冬により、防寒衣料及び暖房関連商材は、点数、価格ともに下落している。鍋商材の不振も続いており、BSE、鳥インフルエンザによる食肉全般の消費ダウンも大きい。来店頻度は変わらないが、客単価が落ち込んでいる。一方、入園、入学、新生活関連の動きは活発で、バレンタインも例年より動きが早い。付き合いは大事にしようとする傾向が感じられる。 |
| | コンビニ（経営者） | 来客数の動き | ・隣町に今月大型ショッピングセンターがオープンし、近くのスーパーの客足に影響が出ている。スーパーへ来店する客が、公共料金の支払いやスーパーにない商品を購入するために当店を利用しているので、来客数が減少し、売上が若干落ち込んでいる。 |
| | 衣料品専門店（店長） | 販売量の動き | ・冬物処分の値引き販売をするため、売上高の多い月であるが、初旬に暖かい日が続いたため、コートやジャケットなどの重衣料の動きが悪く、前年比で25%下落している。 |
| | 衣料品専門店（統括） | 来客数の動き | ・正月恒例の初売り、初市への来客数が減少している。年始用商品に数年前のような動きはなく、正月気分はほとんどない。 |
| | 家電量販店（店長） | 競争相手の様子 | ・競合店の価格が非常に安くなっており、対応しきれない面が出てきている。 |
| | 乗用車販売店（販売担当） | 販売量の動き | ・地元銀行の破たんと年末年始休暇の影響で、1月の販売量の動きは鈍く、台数的にもやや減少している。 |
| | スナック（経営者） | 来客数の動き | ・新年会シーズンは割と良かったが、新年会が終了してからの後半は、宴会予約が前年の70%に落ち込み、先の予約状況も厳しくなっている。 |
| | 都市型ホテル（スタッフ） | 販売量の動き | ・周辺企業、中でもゼネコンが非常に悪い。例年、新年会の利用がある企業でも、今年はやらないというところがほとんどである。安全祈願祭も景気が悪いので止めたいという企業が多くなっている。市内では空き店舗が非常に目立ってきている。 |
| | 都市型ホテル（スタッフ） | 販売量の動き | ・前年と比べ、新年会の売上は80%、宿泊も85%と低迷している。 |
| | | 美容室（経営者） | 来客数の動き |
| 悪くなっている | 百貨店（店長） | 販売量の動き | ・この数か月の売上は前年比90%から徐々に前年並みの水準に近づいていたが、1月は90%台前半に低下している。特にセール時の売上が上がらないので、悪くなっている。 |
| | コンビニ（店長） | お客様の様子 | ・今年の冬は客が単価の高い商品は購入せず、安価な品を求める傾向が特に強い。 |
| | 衣料品専門店（経営者） | お客様の様子 | ・接客時間が長く、客が1つ購入するまでの手間がかかる状況である。 |
| | 一般レストラン（経営者） | 来客数の動き | ・公務員、会社関係の新年会需要はこの2～3年低迷しているが、今年は一段と厳しい新年会シーズンとなっている。 |
| | タクシー運転手 | お客様の様子 | ・昼夜問わず近年にない利用客の少なさで、3時間に1回程度の稼働のため、時給換算すると100円位になることもある。 |
| 企業動向関連 | 良くなっている | - | - |
| | やや良くなっている | 一般機械器具製造業（生産管理担当） | 受注量や販売量の動き |

| | | | | |
|-----------|-----------|-----------------------|--------------|--|
| | | 輸送用機械器具製造業（総務担当） | 受注量や販売量の動き | ・12月にフルモデルチェンジの新車が発売されたため、1月は休みが多いものの、前年、3か月前と比べて受注が10%程度増加している。 |
| | | 新聞販売店〔広告〕（総務担当） | 受注量や販売量の動き | ・折込チラシの受注量は前年比109%と、1月としては3年前の最高水準にまで回復している。問屋では衣料品の流通が良く、百貨店、量販店の初売りは、福袋の売行きが好調で前年並みの売上を確保したと聞いている。 |
| | | その他サービス業〔情報サービス〕（経営者） | 取引先の様子 | ・取引先の収益改善が進み、活気が出てきている企業が増え、引き合い、見込案件が多くなっており、前年同期と比べ受注量、引き合い件数とも大いに増加してきている。 |
| 変わらない | | 化学工業（総務担当） | 取引先の様子 | ・建設関係の県内大手が銀行に債務免除を求めたり、中央の大手仕入先が産業再生機構の支援を要請するなど、身近に良い雰囲気がない。 |
| | | 窯業・土石製品製造業（総務担当） | 受注量や販売量の動き | ・労働日数は少なくとも生産、出荷はピークとなる時期であるが、公共事業の予算縮小等の影響が大きい。 |
| | | 金属製品製造業（経営者） | 取引先の様子 | ・金属関係でも大型建機や工作機械、産業機械、特に50キロ以上の工場用大型コンプレッサーなどに関しては、親会社からの国内向け受注の企業と、外需、特に中国向けの仕事を受注しているところでは、受注量、生産量とも格段の差がある。 |
| | | 建設業（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・依然として、受注量は少なく、競争が激化している。 |
| | | 金融業（経営企画担当） | 取引先の様子 | ・取引先の製造業は携帯電話関係などが増産体制にあり、パートの募集も盛んであるが、設備投資には慎重な姿勢がみられる。県内の観光地では、シーズンオフの冬場への取組として、旧正月の中国人観光客をターゲットに1～2月の土日に花火大会を実施しており、順調な集客となっている。 |
| | | 経営コンサルタント | 取引先の様子 | ・教育、健康関連などの個人向けサービス業や設備投資関連製造業などの一部に動きがあるが、スーパーなど日常生活の消費財関連では、大きな変化がない。 |
| | | 電気機械器具製造業（経営者） | 取引先の様子 | ・受注の量、価格の厳しさは変わらないが、時代の厳しさから代表者が交代するという取引先が出てきている。 |
| やや悪くなっている | | 不動産業（管理担当） | 受注価格や販売価格の動き | ・テナントが入居する際、各部屋にエアコンを導入するのは今までテナント負担であったが、最近は賃料を値引きした上に空調設備までビル側が出して、ようやく入居となるケースが増加している。入居を確保するための条件はかなり厳しくなっている。 |
| | | その他サービス業〔放送〕（営業担当） | 受注量や販売量の動き | ・企業が経費の節減と広告の効果を上げるため、メディアを選別したり広告費を本社に集中する傾向が強くなり、地方都市での広告費の獲得が厳しくなっている。 |
| | | 電気機械器具製造業（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・受注量は12月と比べて4割減少しており、2～3月も横ばいか減少する見込みである。忙しいのは一部の企業だけで、全般的に年が明けてから非常に悪くなっている。 |
| | | 電気機械器具製造業（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・取引先が在庫調整に入ったことから、受注量が減少している。 |
| 雇用関連 | 良くなっている | - | - | - |
| | やや良くなっている | 人材派遣会社（営業担当） | 求人数の動き | ・3月の派遣法改正を前に、製造業からのオーダーが少しずつ出始めている。製造業全般が上向きとは言えないが、IT関連など昼夜突貫作業をしないと受注にこたえられないという状況もある。派遣の規制緩和の中で、このような分野からの受注が今後も増加する。 |
| | | 求人情報誌製作会社（経営者） | 求人数の動き | ・12月は求人がかなり落ち込み、年初の広告依頼が大変少なかったが、年明けから申込がかなりきている。周辺の各地域で前年より広告受注が増加しているのので、やや良くなっている。 |
| | | 職業安定所（職員） | 求人数の動き | ・有効求人倍率が平成13年1月以来の0.8倍台と、雇用情勢は改善傾向にある。 |
| | | 職業安定所（職員） | 求人数の動き | ・デジタルカメラやDVD関連などデジタル機器の需要が拡大していることから、管内の主要産業であるIT関連の求人が増加してきている。 |

| | | | |
|-----------|----------------|---------|---|
| 変わらない | 求人情報誌製作会社（経営者） | 求人数の動き | ・求人全体は多少増加しているものの、パート、アルバイトがほとんどで、特に人材派遣会社からの求人が目立つ状況である。今春の新卒予定者でもまだ就職が決まっていない人が多いので、正社員採用は依然として厳しい。 |
| | 新聞社〔求人広告〕（担当者） | 周辺企業の様子 | ・高校卒業予定者のうち、半分以上の就職がまだ決まっていない。 |
| やや悪くなっている | 人材派遣会社（社員） | 周辺企業の様子 | ・周辺観光地の集客状況は、時期的な要因と地元銀行破たんによる影響で落ち込んでいる。 |
| | 学校〔短期大学〕（就職担当） | 求人数の動き | ・新卒への求人は前年の70%程度で、特に、事務職は半分以下と低調である。 |
| 悪くなっている | | | |